

危険！ 着衣着火に注意



鳥取県西部地区では、最近高齢者がたき火や草焼きをしていて火が服に燃え移り焼死する事故が相次いでいます。たき火や草焼きをするときは消火の準備をして、燃えにくい服装で行いましょう。

万が一燃え広がった時には一人で消そうとせず、助けを呼び119番に通報しましょう。

風の強い日や空気が乾燥しているときはたき火や草焼きを控えましょう。

また、火災と紛らわしい煙や炎が出る場合は消防署に届け出をしましょう。

もし着衣に火がついてしまったら「ストップ、ドロップ&ロール」が有効です。

「ストップ」動きを止める。

動くとき炎がより多くの空気に触れて火の勢いが強まり危険です。

「ドロップ」地面に倒れこみ、燃えているところを押さえつける。

倒れこむことで顔の前に炎が上がるのを防ぐ効果もあります。

「ロール」倒れたまま転がり消火する。

この際に両手で顔を覆ってやけどを防ぎます。

着衣への着火は屋内でも起ります

調理中のコンロの火が服に燃え移り急激に燃え上がることがあります。

寒いときに着る綿やレーヨンなどの起毛した生地は、小さな火種でも火が一気に広がる表面フラッシュ現象の危険があります。

もし火がついてしまったら「脱ぐ・たたく・水をかける」が有効です。水道、流しの洗い桶、浴槽、飲み物など、近くにある水で消火を試みましょう。

【問合せ】 役場総務課 82-1111

文化センター

尾木ママ流 共感子育て講演会



尾木直樹氏

(教育評論家・法政大学名誉教授)

中学、高校の国語教師を22年間務めた後、法政大学教授など22年間大学教育に携わる。臨床教育研究所「虹」所長として教育・子育てに関する調査・研究、評論活動が続ける。「尾木ママ」の愛称で親しまれ、多数のテレビ番組で活躍中。

日時：6月25日(土)

13:30開演(13:00開場)

会場：日南町総合文化センター
さつきホール

入場無料ですが整理券が必要となります。

・お問い合わせ先

福祉保健課 (TEL 82-0374)

文化センター (TEL 77-1111)

美術館

第9回にちなん文化展

日南町文化協会会員の作品展です。写真や書道、手芸や木工芸など力作を一堂に展示します。

企画展 赤木真理書道展

日南町宮内の赤木真理さんの書道作品を紹介する展覧会です。赤木さんは、2021年度、第8回日展に応募した書「与謝野晶子の歌」が入選を果たしました。これを記念した展覧会です。

開催期間：6月10日(金)から
6月26日(日)まで

休館日：6月13日(月)、20日(月)

入館料：無料

